

鳥取県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内22例目)

【概要】

- ・鳥取県鳥取市 採卵鶏 約11万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

＜今年例年以上のペースで発生が続いています＞

- ※全国いずれの地域においても発生リスクがあります。
- ※小規模農場も例外ではありません！

＜鶏舎内外の整理・整頓・清掃＞

※鶏舎内外の整理・整頓・清掃や鶏舎周辺の草刈りや木の伐採等により、野生動物が近寄りにくい環境作りをしましょう。

- ・鶏舎の周辺に棲んでいる鳥やけもの、虫を完全に排除することは無理でも、なるべく少なくする、鶏舎の中に入らないようにすることは可能です。
- ・鶏舎の周囲に餌がこぼれていたり、生ゴミが捨ててあつたりしないように、鶏舎の外側も常に清潔に保ちましょう。
- ・できる限り、草やぶや実のなる木などないように開けた空間を作りましょう。

※農場内に野生動物が近づく可能性がある水場がある場合には、忌避テープや水抜き等の野生動物飛来防止対策を行いましょう。

- ①早期発見・早期通報
- ②家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認
- ③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内への侵入防止対策の徹底
- ④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

農場周辺の**高病原性鳥インフルエンザ**のウイルスが **非常に多くなっています！**

全国的に高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

これまで以上に、本病の発生予防を徹底しましょう！

**家きん舎への人や、野生動物によるウイルスの侵入を防ぐことが
特に重要です！**

発生予防対策の特に重要なポイント

- 農場内や家きん舎周囲の**消毒は毎日**行いましょう！
- 家きん舎等への出入り時に**消毒の実施・長靴の交換が適切にできているか、動線が交差していないか、今一度、点検・確認**をお願いします！
- **長靴はしっかり汚れを落としてから消毒し、踏込消毒槽などの消毒薬は少なくとも毎日、汚れたらその都度、交換**しましょう！
- 農場内や家きん舎の周囲には**ウイルスが侵入する経路が多く存在**していますので、今一度、**点検・確認**をお願いします！



◆ 飼養家さんの毎日の健康観察を念入りに行い、異状を見つけた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→

